

『Opportunity and Treasure』

吉田中学校 渡邊 如

今回のコロラド研修は、自分を見つめ直す機会にもなり、今までの常識が変わる機会にもなりました。

私は、海外旅行も初めてでとても緊張した状態で飛行機に乗り込みました。まず始めに準備万端だと思っていっても思わぬ部分でトラブルに見舞われ、焦りながらも一日目を終えました。後半に差し掛かって私はスマートフォンを失くしました。結果、返ってくるまでに色々な人が手伝い、支えてくれました。自分が思っている以上に慎重に行動するべきだと思いました。また、支えられていることが普段からとても多いことに気づき感謝して過ごしていきたいと思いました。

ホストファミリーとの生活では、家での過ごし方や外出する時の様子も違いました。ドライバーが無かったことに最も驚きました。家の中でも土足ということは知っていても、いざ行ってみると知らない文化が出てきて面白かったです。ホストファミリーデーでは、洞窟とプールに行きました。洞窟は、氷穴に似ていて富士吉田と似ていることを感じられました。ホストファミリーは常に身軽な感じがして、一緒に楽しむことができました。

私が研修に参加した最も大きな理由である「英語を学ぶこと」についても大きな成果が得られました。日本で学ぶだけでは得られない英語の知識だと思ったのは、リアクションです。「Excuse me」は人と人との間を通る時などに使うのはもちろん、日本語の「すみません」なので軽く謝る時にも使えました。日本語と同じように使えることが知れて面白かったです。(感謝は Thank you がいいです！)

自分の出来ていないことに気付いたり、文化の違いから自分が今居る環境が当たり前ではないことに気づき、これからの生活でも色々なことを考えて過ごしていきたいと思いました。例えば、コロラドと富士吉田との違いに気づき、コロラドの良い部分を富士吉田に活かすために考えるなどしていきたいです。

この夏にしか出来ない、様々なことを学べる経験を私はしました。これからの生活にどう活かせるかは自分次第ですがいつでも精一杯過ごしていきたいです。